

3月のこよみ

早いもので、もう3月。3月のこよみを見てみると、いくつかの記念日や歴史的な出来事があるようです。今日は、そのいくつかを紹介します。

3月3日は「ひな祭り」でした。ひな人形などを飾ったお家もあるかもしれませんが。ちょうど桃の花が咲くころなので、「桃の節句」ともいいます。このお祭りは、昔の中国で起こったもので、日本には平安時代に伝えられました。はじめは、自分の身についたけがれや悪いこと、病気などをはらうために、紙で人形を作り、その人形で体をなでていました。けがれや病気を人形にうつし、その人形を水に流していたのです。今では、飾る人形が多くなってきましたね。

3月7日は「消防記念日」です。少し驚くかもしれませんが、今から70年位前までは、火事を消す仕事は警察でやっていたのです。1948年に消防組織法という法律が定められ、消防車ができ、それを記念した日が消防記念日なのです。今、あちらこちらで火事が起きています。火の元には十分気を付けてください。

3月20日は「日本に初めて動物園ができた日」です。今から140年くらい前、東京上野に動物園が誕生しました。訪れたことがある人も多いかと思います。はじめは、日本の動物だけでしたが、やがて次々にゾウが、ラクダが、カバが、外国から入ってきて、にぎわいを増したそうです。

そして、3月20日頃ですが、「春分の日」があります。この日は、太陽が真東から上って真西沈みます。なので、昼と夜の長さがほぼ等しくなります。この日より後になると、昼の長さが次第に長くなるので、日ごとにあたたかくなっていくのです。本格的な春の到来ですね。校庭の桜も、よく見るとつぼみが膨らんでいますよ。そろそろ春を観察してください。

3月24日は終了式。今のクラスで過ごすのも、残り13日になりました。お友達と、担任の先生と、やり残すことがないように、しっかり過ごしてください。そして、3月25日は卒業式。6年生の皆さんは小学校を卒業します。代々木山谷小学校の雰囲気や空気を、存分に感じてください。